



図書修理

教祖は、「物は大切にしなされや。生かして使いなされや。すべてが、神様からのお与えものやで」(逸話篇 138「物は大切に」)とお教えてくださいました。

図書修理は、御教えを実践する行為であり、ひのきしんの一つの姿となります。また、人に喜んでもらいたいと願う心を養うことができます。図書修理の活動を通して、ひのきしんの輪を広げていきましょう。

- 期 日：立教 183(令和 2)年 6 月 27 日(土)
※ひのきしんスクール年間予定と開催日が異なります。
- 会 場：おやさとやかた東左第 4 棟 4 階 18 番教室
- 日 程：裏面参照
- 対 象：ようぼく
- 定 員：25 名
- 受講御供：1,500 円
- 受講コース：①はじめてコース ②ステップアップコース
※申し込みの際はどちらかを選択の上、明記して下さい。
- 携 行 品：筆記具・カッターナイフ・はさみ
ハンドタオル・エプロンなどの作業着
- 締 切 日：6 月 15 日(月)

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

申込事項

- ①受講希望講座名 ⑤電話番号
②受講コース名 ⑥生年月日
③氏名/よみがな ⑦性別
④〒/住所 ⑧直属・所属教会名

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
・FAX ・郵送<はがき・封書>
※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」をお送りします。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

携帯電話
QRコード



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表	
8:30	
	受付
9:00	
	開講・オリエンテーション
9:15	
	「ひのきしんとは」 いぶりたづる 飯 降 多 鶴 氏 (ひのきしんスクール運営委員)
9:35	
	実習① うちやま じゅん 内 山 潤 氏 (元天理図書館職員) わたなべ 渡 辺 あ や 氏 (ひのきしんスクール研究員) いわた やすはる 岩 田 康 晴 氏 (ひのきしんスクール運営委員)
12:00	
	昼食 (本部食堂)
13:00	
	実習② 内 山 潤 氏 渡 辺 あ や 氏 岩 田 康 晴 氏
15:20	
	片付け・掃除
15:40	
	講義「図書修理ひのきしんの実際」 岩 田 康 晴 氏
16:00	
	閉講

〔受講コース選択〕

《はじめてコース》

初回受講者はこちらのコースを選択してください。2回目以降の方も受講できます。

ソフトカバーの表紙替え

ソフトカバーで製本された本の表紙をはずして本の構造を学びます。さらに、表紙をオリジナルのものに替える作業を通じて、測る、切る、貼るなどの製本技術の基礎を学びます。

《ステップアップコース》

《はじめてコース》を習得済の方が選択できます。①～③を順に受講していただきます。

①ハードカバーの表紙替え (文庫本の表紙替え)

「ソフトカバーの表紙替え」の工程を復習し、文庫本をハードカバーに仕立てる技術を学びます。

②無線綴じ (合本)

本の背を接着剤で固め、ハードカバーをつける製本技術を学びます。『みちのとも』や『さんさい』などの教内雑誌を合本する際に活用できます。

③かがり綴じ

本の背を糸で綴じ、ハードカバーをつける製本技術を学びます。